2020.11
vol.4

エイコーコジマの

今日も 明日も 明後日も

おかげさまで創業119年

価値観の変化

5代目代表取締役　小島　吉勝

学校制服用素材として、最も高級なものとして扱われたきたものが、ウール（毛）100％の織り（おり）素材です。

ウールは、冬は暖かく、夏は涼しく、シワにもなりにくく、発色も良い為、制服素材の最高級素材として、君臨してきました。この感覚は、きっとスーツや礼服にも当てはまる価値観であろうかと思います。しかしながら、昨今では、ポリエステル素材の開発が進み、ウール素材に負けない機能や性質を持たせた素材が続々と登場してきました。ユニクロさんの「エアリズム」などが代表的ですね。お洗濯なども簡単で、シワにもなりにくく、取り扱いの簡単さが、今のお母さん方には喜ばれています。

生地の作り方は、大きく2つに分類されます。織り（おり）と編み（あみ）です。織りは、縦糸と横糸で作られます。シャツなどの伸びが少なく、しっかりした素材です。編みは、糸をループ状にして作ります。ジャージなどの伸縮性のある柔らかい風合いで、ノーアイロンが特徴です。

制服には3年間の耐久性が求められる為、しっかりした織りの素材が、今までは常識とされてきました。しかしながら、近年、耐久性の高い編み素材の開発が進み、ノーアイロンの引き合いも多く、制服素材にも少しずつ編み素材が登場しています。編み素材の通称は、「ニット」です。実は和歌山県は、全国有数のニット産地だったりします。国産の有名ブランドの編み素材は、実はかなりの割合で和歌山産です。生地商社などを通じて流通するために、生産地がわからないので、知らない人が結構多いんです😲

実は、近い将来、和歌山県産の編み素材が、制服素材として登場する機運が高まっています😎

当社でも、編み素材のプリーツスカートを開発しました。もちろん、メイドイン和歌山です😊

熱燗がいい感じに

お酒が好きなわたくしですが、寒い時期はやっぱり熱燗が美味しいですね🍶昔は、そんなに呑みませんでしたが、歳をとってきたせいなのでしょうか😅　夜、帰宅し、子供達も寝静まった中、一人レンジで「チーン」と温めて、チビチビやってる時が、至福のひとときですね🥸（笑）

今や、日本酒にも糖質ゼロなるものがあって、試しに呑んでみました。やはり、少し物足りない感じがありましたが、元々、どのようなものでも美味しく頂ける味覚を持ち合わせているので、全然イケます😋

瓶だと廃棄が大変なので、紙パックが手軽ですね。もう3Lぐらいのデカイの買っちゃいます😄

株式会社 エイコーコジマ
フリーダイヤル 0120-81-5520
〒640-8464　和歌山市市小路126-12
営業時間：10時～17時（火曜・祝日を除く）
※12月～3月は、9時～18時
TEL 073-452-4129
FAX 073-453-9528
エイコーコジマ